

エシカル消費についてのアンケート結果

「エシカル消費(※1)(倫理的消費)」は、公正で持続可能な社会の実現に近づく消費者一人ひとりの消費選択行動であり、「消費者市民社会(※2)」の実現にもつながるものです。また、エシカル消費を推進することは、県が参画する「SDGs(※3)」の目標のひとつ「つくる責任、つかう責任」等の達成にもつながります。

そこで、エシカル消費についての県民の皆さんの認知度や取組意向を把握することを目的としてアンケート調査を実施しました。

※1 エシカル消費とは

「エシカル(ethical)」とは「倫理的・道徳的」という意味。「エシカル消費」とは、人や社会、環境に配慮したものやサービスを選択する消費行動のこと。

※2 消費者市民社会とは

消費者自らが、自身の消費行動が現在および将来の世代にわたって社会経済情勢や地球環境に影響を及ぼし得ることを自覚して行動する社会。また、消費者自身が、公正で持続可能な社会の形成に積極的に参画する社会のこと。つまり、私たち一人ひとりが、社会や環境がよくなるように考えながら消費する(お金を使う)ことで、主体的に環境問題や社会問題を解決しようとする事。

※3 SDGsとは

(持続可能な開発目標 Sustainable Development Goals)

2015年9月の国連サミットで採択された「持続可能な開発のための17の世界共通の目標」。17の目標には、貧困、健康・福祉、教育、エネルギー、産業や環境問題などがあり、経済と環境、社会的課題を統合的に解決していくため、国・県に加え、企業も個人も取り組む世界共通の目標。

★調査時期 : 令和2年2月

★対象者 : 県政モニター 399人

★回答数 : 325人(回収率 81.5%)

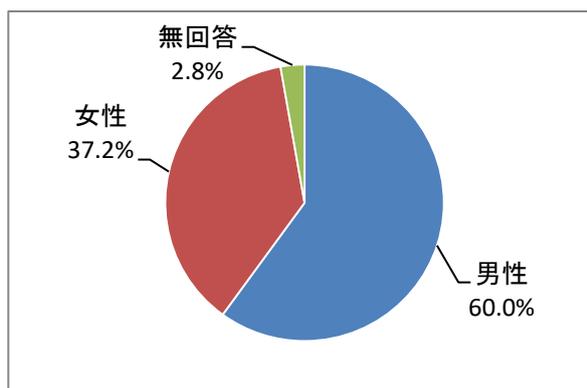
★担当課 : 総合企画部 県民活動生活課

(※四捨五入により割合の合計が100.0%にならない場合があります。)

【属性】

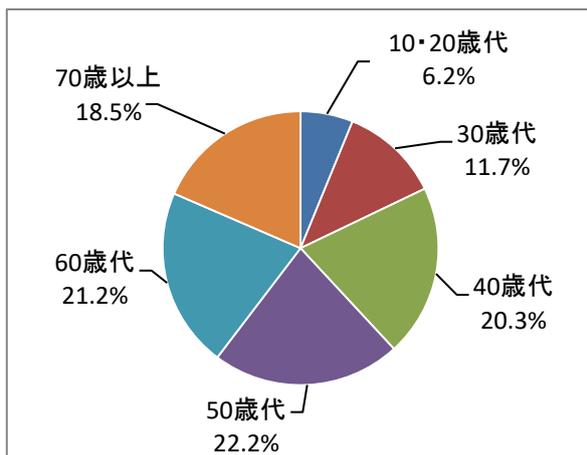
◆性別

項目	人数(人)	割合(%)
男性	195	60.0
女性	121	37.2
無回答	9	2.8
合計	325	100.0



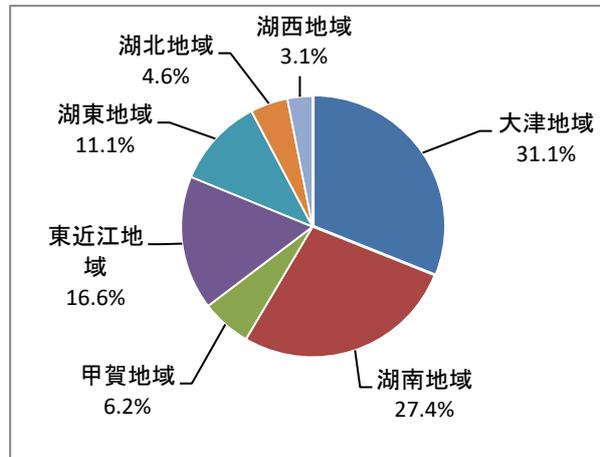
◆年代

項目	人数(人)	割合(%)
10・20歳代	20	6.2
30歳代	38	11.7
40歳代	66	20.3
50歳代	72	22.2
60歳代	69	21.2
70歳以上	60	18.5
合計	325	100.0



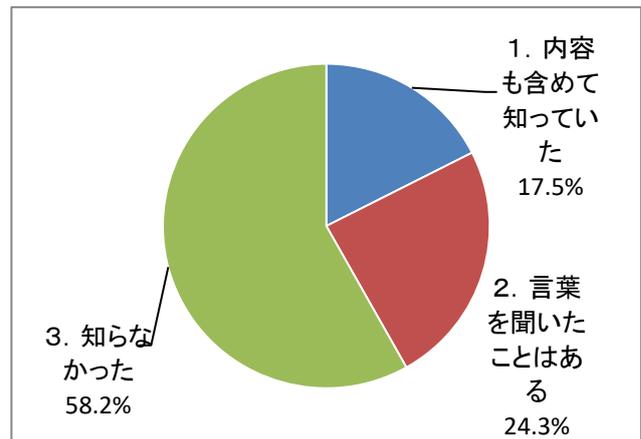
◆地域

項目	人数(人)	割合(%)
大津地域	101	31.1
湖南地域	89	27.4
甲賀地域	20	6.2
東近江地域	54	16.6
湖東地域	36	11.1
湖北地域	15	4.6
湖西地域	10	3.1
合計	325	100.0



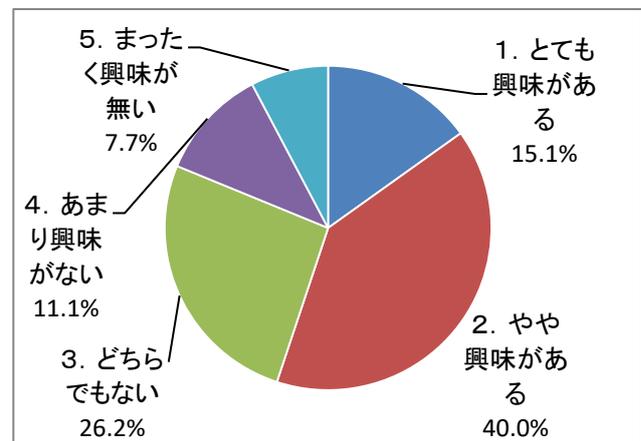
問1 あなたは、「エシカル消費」または「倫理的消費」という言葉を知っていましたか。
(回答チェックは1つだけ n=325)

項目	人数(人)	割合(%)
1. 内容も含めて知っていた	57	17.5
2. 言葉を聞いたことはある	79	24.3
3. 知らなかった	189	58.2
合計	325	100.0



問2 あなたはエシカル消費に興味がありますか。
(回答チェックは1つだけ n=325)

項目	人数(人)	割合(%)
1. とても興味がある	49	15.1
2. やや興味がある	130	40.0
3. どちらでもない	85	26.2
4. あまり興味がない	36	11.1
5. まったく興味がない	25	7.7
合計	325	100.0

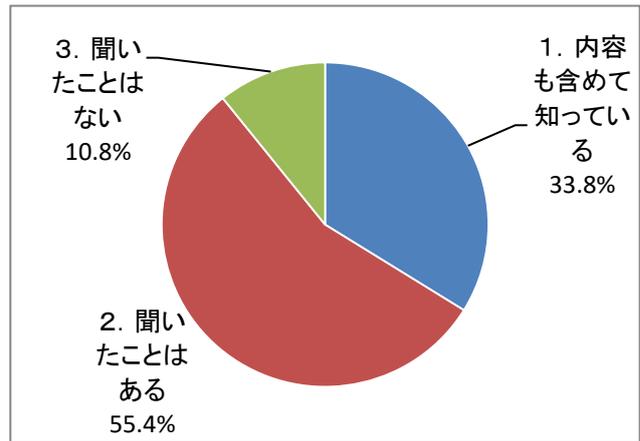


問3 エシカル消費に関する言葉には、例えば次のようなものがありますが、それぞれの言葉を聞いたことがありますか。(回答チェックは各項目ごとに1つ n=325)

<グリーン購入(“環境”に配慮した消費)>

※製品やサービスを購入する際に、環境への負荷ができるだけ少ないもの(エコ商品やリサイクル商品等、環境に配慮した製品)を選んで購入すること。

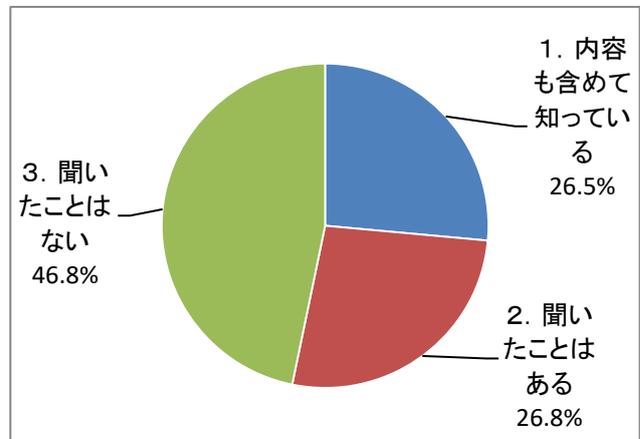
項目	人数(人)	割合(%)
1. 内容も含めて知っている	110	33.8
2. 聞いたことはある	180	55.4
3. 聞いたことはない	35	10.8
合計	325	100.0



<フェアトレード(“人・社会”に配慮した消費)>

※開発途上国の原料や製品を適正な価格で継続的に購入することにより、開発途上国の生産者や労働者の生活改善と自立をめざす貿易の仕組み。「児童労働の撤廃」や「子どもの権利の保護」にもつながる。(チョコレートやコーヒーがよく知られているが、衣類やサッカーボールなどもある。)

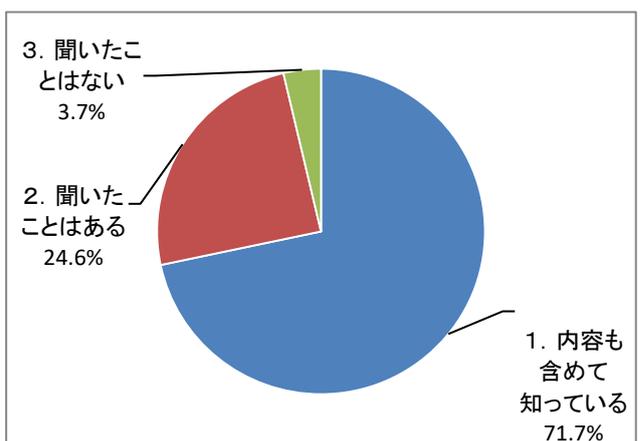
項目	人数(人)	割合(%)
1. 内容も含めて知っている	86	26.5
2. 聞いたことはある	87	26.8
3. 聞いたことはない	152	46.8
合計	325	100.0



<地産地消(“地域”に配慮した消費)>

※地域で生産されたもの(主に農産物や水産物)をその地域で消費すること。(例:滋賀県における「おいしうれしが」キャンペーン)消費者は新鮮な食材が手に入り、地元の作り手の収入につながる。また輸送に伴うCO2の排出削減になるため、環境への負荷が少なくなる。

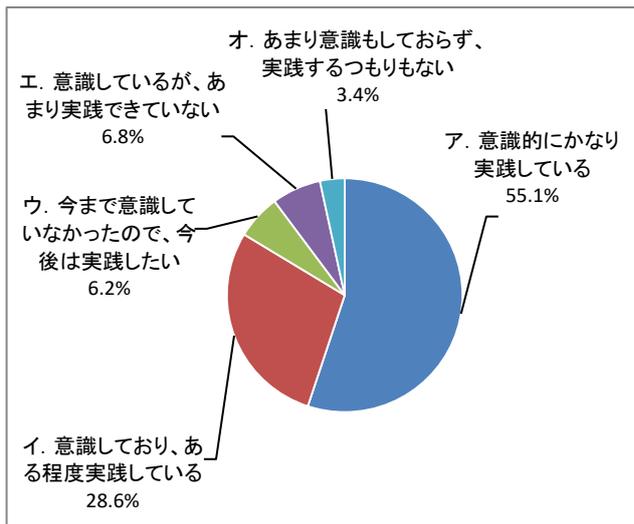
項目	人数(人)	割合(%)
1. 内容も含めて知っている	233	71.7
2. 聞いたことはある	80	24.6
3. 聞いたことはない	12	3.7
合計	325	100.0



問4 エシカル消費・倫理的消費に関する行動について、あなたの考えと購入経験・購入習慣等についてそれぞれ教えてください。(回答はチェックは各項目ごとに1つ n=325)

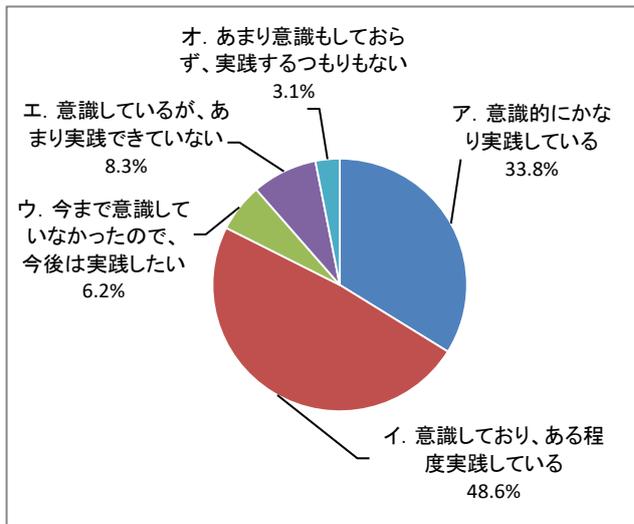
1 マイバッグを持参してレジ袋を断っている

項目	人数(人)	割合(%)
ア. 意識的にかなり実践している	179	55.1
イ. 意識しており、ある程度実践している	93	28.6
ウ. 今まで意識していなかったのですが、今後は実践したい	20	6.2
エ. 意識しているが、あまり実践できていない	22	6.8
オ. あまり意識もしておらず、実践するつもりもない	11	3.4
合計	325	100.0



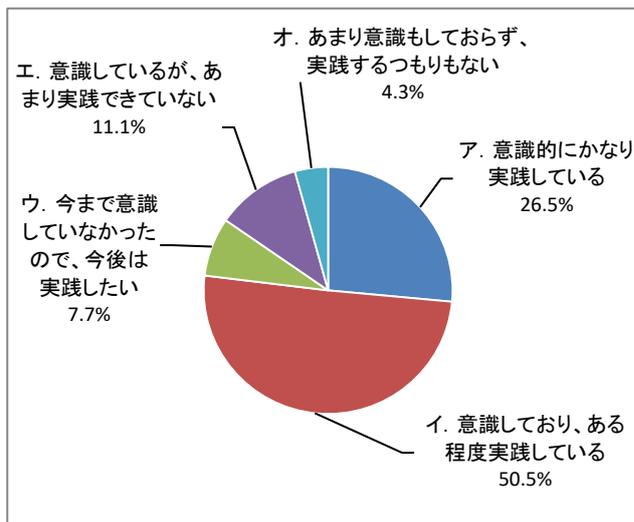
2 必要なものを、必要な量だけ購入する(余分な物を買わない)

項目	人数(人)	割合(%)
ア. 意識的にかなり実践している	110	33.8
イ. 意識しており、ある程度実践している	158	48.6
ウ. 今まで意識していなかったのですが、今後は実践したい	20	6.2
エ. 意識しているが、あまり実践できていない	27	8.3
オ. あまり意識もしておらず、実践するつもりもない	10	3.1
合計	325	100.0



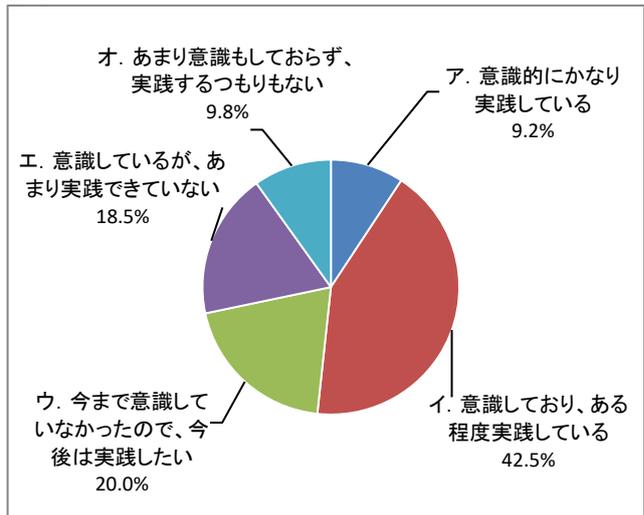
3 使い捨てるものより、長く使えるものを購入する

項目	人数(人)	割合(%)
ア. 意識的にかなり実践している	86	26.5
イ. 意識しており、ある程度実践している	164	50.5
ウ. 今まで意識していなかったのですが、今後は実践したい	25	7.7
エ. 意識しているが、あまり実践できていない	36	11.1
オ. あまり意識もしておらず、実践するつもりもない	14	4.3
合計	325	100.0



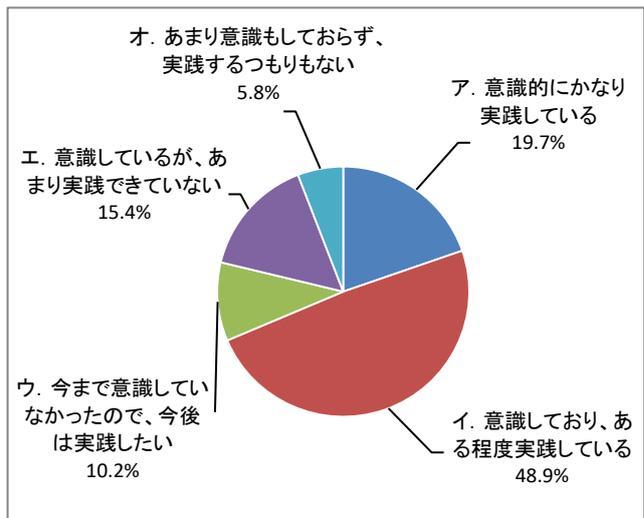
4 環境に配慮した製品(エコマークが付いた商品等)を選ぶ

項目	人数(人)	割合(%)
ア. 意識的にかなり実践している	30	9.2
イ. 意識しており、ある程度実践している	138	42.5
ウ. 今まで意識していなかったのですが、今後は実践したい	65	20.0
エ. 意識しているが、あまり実践できていない	60	18.5
オ. あまり意識もしておらず、実践するつもりもない	32	9.8
合計	325	100.0



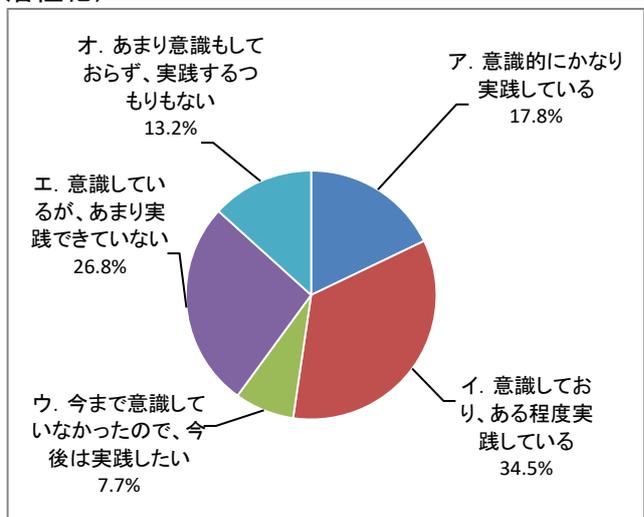
5 地産地消を心掛ける

項目	人数(人)	割合(%)
ア. 意識的にかなり実践している	64	19.7
イ. 意識しており、ある程度実践している	159	48.9
ウ. 今まで意識していなかったのですが、今後は実践したい	33	10.2
エ. 意識しているが、あまり実践できていない	50	15.4
オ. あまり意識もしておらず、実践するつもりもない	19	5.8
合計	325	100.0



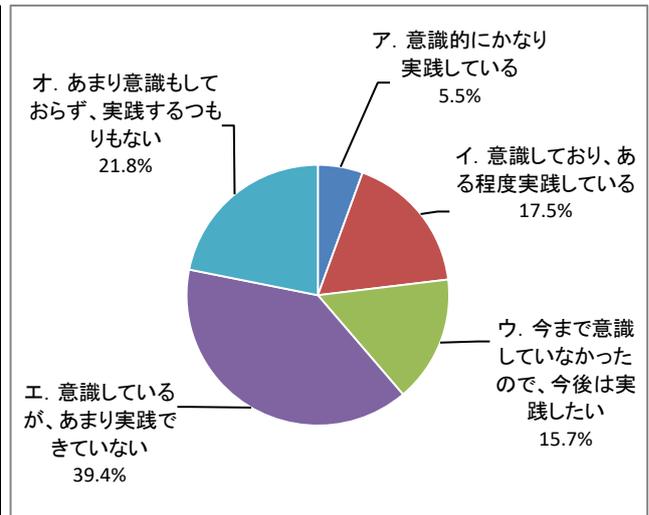
6 地元のお店や商店街で買うようにしている(地域の活性化)

項目	人数(人)	割合(%)
ア. 意識的にかなり実践している	58	17.8
イ. 意識しており、ある程度実践している	112	34.5
ウ. 今まで意識していなかったのですが、今後は実践したい	25	7.7
エ. 意識しているが、あまり実践できていない	87	26.8
オ. あまり意識もしておらず、実践するつもりもない	43	13.2
合計	325	100.0



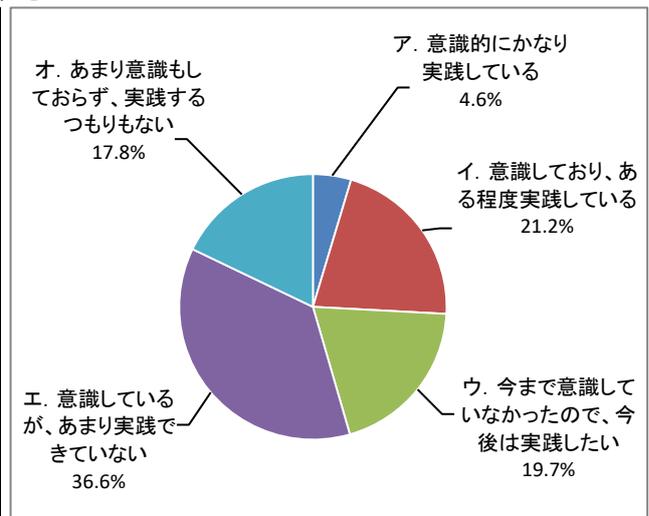
7 地元の伝統工芸品等を購入する(伝統技術の継承)

項目	人数(人)	割合(%)
ア. 意識的にかかなり実践している	18	5.5
イ. 意識しており、ある程度実践している	57	17.5
ウ. 今まで意識していなかったのですが、今後は実践したい	51	15.7
エ. 意識しているが、あまり実践できていない	128	39.4
オ. あまり意識もしておらず、実践するつもりもない	71	21.8
合計	325	100.0



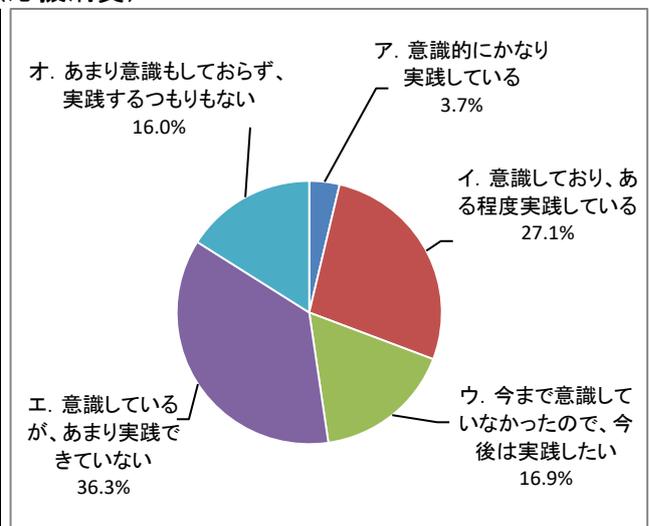
8 福祉作業所(授産施設)等で作られた製品を購入する

項目	人数(人)	割合(%)
ア. 意識的にかかなり実践している	15	4.6
イ. 意識しており、ある程度実践している	69	21.2
ウ. 今まで意識していなかったのですが、今後は実践したい	64	19.7
エ. 意識しているが、あまり実践できていない	119	36.6
オ. あまり意識もしておらず、実践するつもりもない	58	17.8
合計	325	100.0



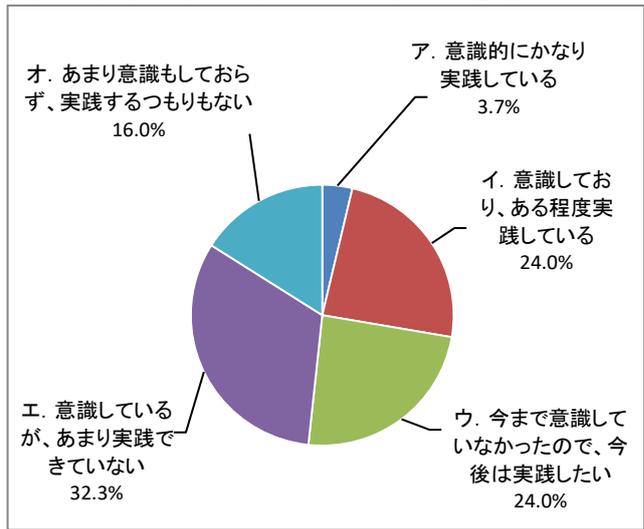
9 被災地の特産品を購入したり旅行に行ったりする(応援消費)

項目	人数(人)	割合(%)
ア. 意識的にかかなり実践している	12	3.7
イ. 意識しており、ある程度実践している	88	27.1
ウ. 今まで意識していなかったのですが、今後は実践したい	55	16.9
エ. 意識しているが、あまり実践できていない	118	36.3
オ. あまり意識もしておらず、実践するつもりもない	52	16.0
合計	325	100.0



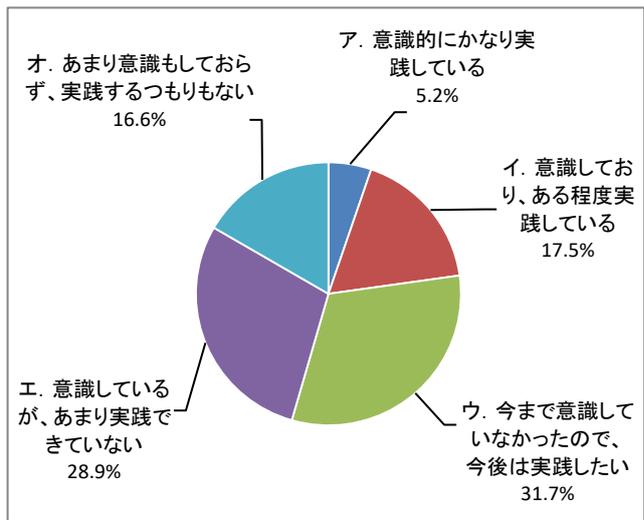
10 寄附付き商品(売上げの一部が環境保護や社会貢献活動等の寄附に充てられる商品)を購入する

項目	人数(人)	割合(%)
ア. 意識的にかなり実践している	12	3.7
イ. 意識しており、ある程度実践している	78	24.0
ウ. 今まで意識していなかったのですが、今後は実践したい	78	24.0
エ. 意識しているが、あまり実践できていない	105	32.3
オ. あまり意識もしておらず、実践するつもりもない	52	16.0
合計	325	100.0



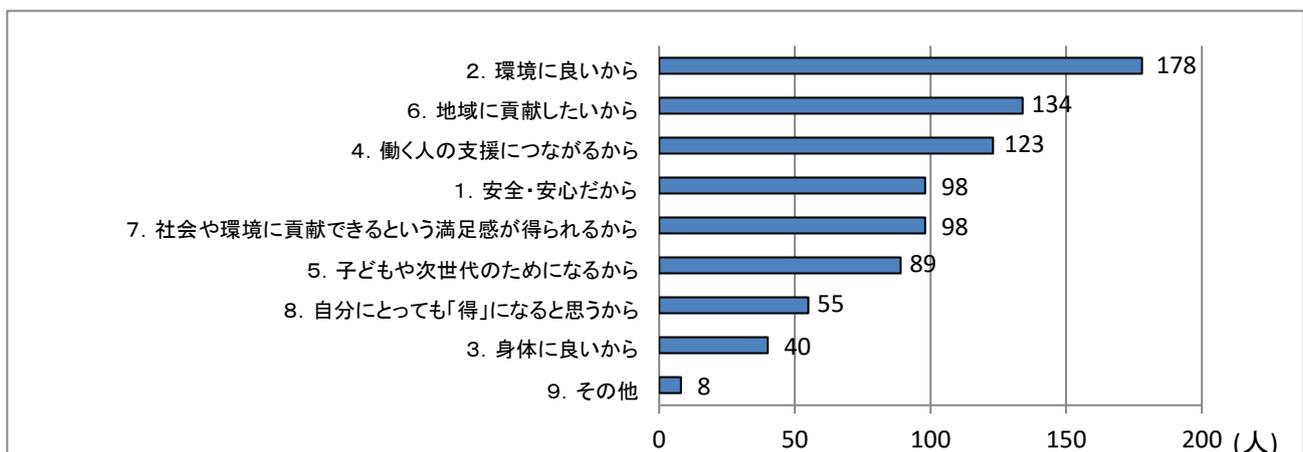
11 フェアトレード製品を購入する

項目	人数(人)	割合(%)
ア. 意識的にかなり実践している	17	5.2
イ. 意識しており、ある程度実践している	57	17.5
ウ. 今まで意識していなかったのですが、今後は実践したい	103	31.7
エ. 意識しているが、あまり実践できていない	94	28.9
オ. あまり意識もしておらず、実践するつもりもない	54	16.6
合計	325	100.0



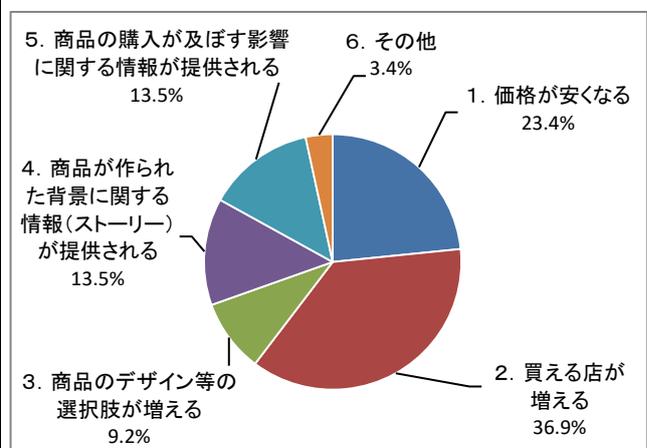
問5 ※問4の各項目でひとつでも「ア 意識的にかなり実践している」または「イ 意識しており、ある程度実践している」を選択された方にお尋ねします。それはどのような気持ち・理由からだと思いますか。
(回答チェックはいくつでも n=311)

項目	人数(人)	割合(%)
2. 環境に良いから	178	57.2
6. 地域に貢献したいから	134	43.1
4. 働く人の支援につながるから	123	39.5
1. 安全・安心だから	98	31.5
7. 社会や環境に貢献できるという満足感が得られるから	98	31.5
5. 子どもや次世代のためになるから	89	28.6
8. 自分にとっても「得」になると思うから	55	17.7
3. 体に良いから	40	12.9
9. その他	8	2.6



問6 フェアトレード製品や福祉作業所(授産施設)等で作られた製品、寄附付き商品について、どのようになれば(もっと)買おうと思いますか。最もあてはまるものを選択してください。
(回答チェックは1つだけ n=325)

項目	人数(人)	割合(%)
1. 価格が安くなる	76	23.4
2. 買える店が増える	120	36.9
3. 商品のデザイン等の選択肢が増える	30	9.2
4. 商品が作られた背景に関する情報(ストーリー)が提供される	44	13.5
5. 商品の購入が及ぼす影響に関する情報が提供される	44	13.5
6. その他	11	3.4
合計	325	100.0



問7 その他、エシカル消費について御意見がありましたらお聞かせください。

その商品を購入することによって、ほかの商品の購入とどういったことが違うのかということ売り場で知りたいです。ポスターやポップで説明してあればもっと興味を持ってもらえるのではないのでしょうか。

言葉自体の知名度があまりないし、残念だと思います。わたしも、地産地消という言葉は知っていてもそうとは思っていませんでした。台風のりんごとか、そういった支援は気になるので、見かけたらやってみたい、と思いますなかなか売ってることを見たこともないし。でも、とても大切なことだと思うので、できたら日本語で普及してもらえたらいいのにな、って思います。

地元の商店街で滋賀県内産のものや、福祉作業所の商品を購入したり、子ども食堂支援のお店で飲食したり、普段から積極的にしている方だと思います。手軽に物が手に入る時代ですが、県民として地元根付いて商品を提供してくれる地元貢献してくれる企業を選んでいかないといけないと思います。移り気な全国展開するチェーン店が多いですが、輸送費や燃料の低減ひとつ取ってもメリットがあると思います。単に価格だけで判断せずに、地元で経済を回して地域も自分も元気になれる構図を作っていくお手伝いをしていこうと思います。

エシカルの言葉わかりにくい。その内容を知るとわかりやすい。PR不足もある。代替語はないか。

福祉作業所のクッキーを人から頂いたことをきっかけに、はじめて存在を知りました。自分自身も購入したいし、私も人にプレゼントすることで、周りの人に存在を知ってもらいたいと思っています。ただ、生協カタログで2、3度見かけただけで、普段気軽に買えるような接点がありません。スーパーや道の駅などでいつでも購入できるとありがたいです。

エシカル消費はかなり実践しているが、エシカルと云う言葉を初めて知った。日本語？だったらもっと多くの方が、共感実践してもらえるものと思う。

自分の行動が、世界や未来に影響すると思うので、自分だけのことではなく、広い視野を持って、購買決定ができるようになりたい。

言葉は知らなかったが、マークは知っていた。でもその中身はあまりわからず。そのマークの置いてある近く(商品か陳列棚)にマークの意味が記載されているといいと思います。

エシカルと言う言葉は、知らなかったが、いろいろな活動をひとまとめにして、表現するには、便利だと思う。しかし、言葉が重要ではなく、それぞれの活動が重要だ。

日常生活の中で、知識を得る機会があまりないのが問題かと思う。

コストパフォーマンスもよくなればもっと広がると思うので積極的な供給をお願いします。

商品にお金を払うのではなく、商品のストーリーにお金を払う。そのストーリーをもっと身近に、もっと分かりやすく出来たら。そして、金額をあまり差別化しすぎないのも重要だと思う。ちょっとぐらいなら高くても買える、ぐらいにしておくのがいいと思う。

今までは値段だけで判断して物を購入していましたが、最近自分の消費が人を助けたり、応援できるのなら、その商品を選びたいと思うようになりました。少しずつ自分に出来ることから、したいと思います。

大型ショッピングセンターで一角エシカル消費に関する生産品の販売所をどんどん作ってほしい。気軽に商品を見て購入したい。

安ければそれでよい、の風潮を覆すためにも、環境に配慮したもの以外のものよくない点が明確に伝わっていないように思いますので、POPなどでの積極的なアナウンスが必要だと思います。

一人一人が消費行動を変えることは、もっとも簡単なより持続的な社会を営むための社会変革の方法だと思う。

SDGsのピクトグラムは見かける機会はありませんでしたが、たくさんの集合体のように仰々しく感じ、こんなに身近な内容とは知りませんでした。エシカル消費の具体的な例が分かったので心掛けたいです。